



Kardinia

International College



Kardinia International College (以下Kardinia) は、世界のあらゆる場所から来た人々が温かく迎えられ、くつろぎの中で素質と自己を開発できる場を提供しながら世界の希望の象徴となることに努めています。



はじめまして



Kardiniaとはオーストラリア先住民の言葉で「日の出」「新たな始まり」という意味です。Kardiniaは比較的歴史の浅い学校ですが、独特な学校教育と全人的な生徒指導によって地元および海外の教育界で際立った評判を築いています。その教育の基盤にあるのはKardiniaの生きた校訓です。

英知は敬意と友情をもたらす

この校訓はKardiniaのあらゆる活動の動力源となっており、学校の理念、私たちが提供するやりがいのある個別カリキュラム、私たちが築いている校内、地元、そしてより広範な教育コミュニティとの関係にも織り込まれています。

Kardiniaへの入学を検討され、この案内をお読みいただいている生徒、父母、保護者、家族の皆様、ぜひKardinia International Collegeにお越しいただき、このユニークな学習環境をご見学ください。そして、その出会いが生涯学習のパートナーシップの始まりとなることを期待しております。

校長
Catherine Lockhart

学校概要

1996年に創立されたKardinia International Collegeは、キンダーガーデンから第12学年までの全日制生徒および留学生1900人以上に安心できる環境を提供する男女共学、無宗教の私立学校です。

22ヘクタールにおよぶ本校はジロング市（Geelong）のベルポストヒル地区（Bell Post Hill）にあり他にもう2つの分校があります。そのひとつ Kardinia Grove は本校に近いラブリーバンクス地区（Lovely Banks）にある11ヘクタールの第5学年生のための田園キャンパスです。もうひとつは Kardinia Sum Pun という2ヘクタール半のキャンパスです。タイ北部チェンマイにあるこのキャンパスでは第9学年生を対象に8週間のプログラムが行われています。

国際バカロレア（IB）認定のワールドスクールであるKardiniaは、キンダーガーデンから第6学年においてはIBのプライマリープログラム（PYP）を、第7～10学年ではビクトリア州カリキュラム評価機関（Victorian Curriculum and Assessment Authority）のガイドラインに基づいた縦型カリキュラムを実施しています。そして第11および12学年にはIBのディプロマプログラムとビクトリア州学校修了資格（VCE）双方のプログラムを提供しています。

Kardinia はどの学年においても学業の徹底を重視しており、第12学年の卒業試験では毎年優れた成績に達成していることで知られています。

生徒に対して総合的な育成を目指すKardiniaは生徒ひとりひとりの知性、精神、情緒、身体の面の発達に配慮しています。

Kardiniaを選ぶ理由とは？

Kardinia の中核的価値観と4つの基礎基盤はすべての現地生徒および留学生に非常にユニークで積極的な学習環境をもたらしています。本校の基本的価値観とは次の通りです。

英知・敬意・友情
卓越・感謝
交流・受容

生きた校訓

Kardiniaは「英知は敬意と友情をもたらす」という校訓を実生活に反映させています。職員と生徒は心温かく友好的な環境を確立しており、それを円滑に維持しています。

Kardiniaの大きな特徴は、生徒ひとりひとりが安心と快適さを感じる敬意と友情に満ちた雰囲気です。この生きた理念から、誰にとっても平和で穏やかで生産的な学習環境が生まれるのです。

国際的視野

わたしたちは国際意識の高い生徒の育成を目指しています。Kardinia International Collegeは20年以上にわたって理想的な国際理解に力を注いできました。国際的視野を持つ倫理にかなった地球市民として文化多様性を尊重し公正で持続可能な地球の守護者のひとりとなる人物の育成をKardiniaコミュニティは目指しています。

生涯学習者


Kardinia International Collegeは、根拠に基づいた協同と専門性を伴う近代的学習文化を維持しています。Kardiniaはシニアスクールで縦型カリキュラムを実施していることで有名です。生徒はそれぞれ独自の時間割を持ち、カリキュラムは各生徒の能力、強さ、ニーズに合わせて個別に作成されます。

生徒は年齢ではなく能力に基づいて学んでいきます。同じ原理がKardiniaの教育と学習のあらゆる面に当てはまります。

テクノロジーの促進

Kardiniaは学習に最新テクノロジーを活用するよう努めています。ファンデーション、第1、第2学年の生徒は年齢にふさわしいデバイスを使います。第3、第4学年生にはタブレットを1人1台使うプログラムがあります。デバイスは校内でのみ使用できます。

第5、第6学年生とシニアスクール生徒は全員、最新のオンライン教材をタブレットPC上で使用しており、一流の近代的学習環境が提供されています。

The image shows three young women in school uniforms (dark blue blazers and maroon ties) sitting at a table covered with art supplies and projects. They are all smiling and looking towards the camera. The table has various art materials like pens, pencils, and papers with drawings. One student in the foreground is holding a black pen over a piece of paper. The background is slightly blurred, showing a classroom setting with orange walls and a ladder.

自分の周囲、自分たちのコミュニティ、さらに広くは世界環境において、積極的な姿勢と理解、働きかけを生徒に促し期待すること。それが成功の鍵となります。

ジュニアスクール

Kardiniaの生徒は地球村で生活しており、ここでは21世紀を率いる生産的な市民となるためにはあらゆる文化に対する理解と深い尊重が不可欠である、とされています。

ジュニアスクールはキンダーガーデンから第6学年生までの生徒に国際バカロレア (IB) のプライマリープログラム (PYP) を提供しています。PYPは世界的に優れた研究と手法を採り入れたプログラムであり国際理解と尊重を通じて、より良い、より平和な世界の構築に貢献する探究心と知識と思いやりを持つ青少年を育てることを目標としています。柔軟に実行できるプログラムなので教員は生徒の興味関心を支援し、自尊心と自信を育てることができます。

ジュニアスクールは2カ所のキャンパスにまたがり4つのラーニングセンターを擁しています。キンダーガーデンおよびプレスクールのHighviewセンター、ファンデーションから第2学年までの低学年センター (Lower Primary Centre)、第3・4・6学年の高学年センター (Upper Primary Centre) は全てベルポストヒル地区の本校にあります。第5学年生は本校からほんの8分の距離に位置するラブリバンクス地区にある田園キャンパスKardinia Groveで学びます。

キンダーガーデンおよびプレスクール

Highviewセンターのキンダーガーデンおよびプレスクールプログラムはケアとサポートの行き届いた環境で3〜5歳までの児童ひとりひとりの発達を促します。慎重に計画され準備された環境での遊び基盤の学習は、内外の探検、調査、実験、検査、協同、考えを促進します。読み書き、図画工作、ごっこ遊び、科学学習のための近代的な屋内スペースも用意されています。

大切に見守られた環境で生徒は自由と指導を与えられ成長・発達し、自分を取り囲んでいる世界について理解していきます。

キンダーガーデンはプレスクールの1つ下の学年で3歳児が通います。政府援助のあるプレスクールは就学前年の学年で4歳児が通います。

バディ制度がプレスクールからファンデーション学年 (小学校最初の学年) へのスムーズな移行をお手伝いします。Highviewセンターの子どもたちは近代的で設備の充実した研究センター (Inquiry Centre) でのプログラムに参加し、ジュニアスクールの教員および生徒と定期的交流します。

ファンデーション～第6学年

国際バカロレア (IB) プライマリープログラム (PYP) は探究型の学習アプローチを基盤としています。PYPは国際的視野を持ち、活動的で思いやりに満ち、他人とその観点を理解できる生涯学習者となることを生徒に奨励します。

ジュニアスクールの生徒は、ビジュアルアート・音楽・体育・スポーツ・演劇・日本語など様々な専門科目を体験します。器楽プログラムに参加したり、学校代表としてバスケットボール・サッカー・ホッケーなどのスポーツ大会に出場することもできます。

ジュニアスクールは活気あふれる学習スペース、すばらしい屋外運動場、美しい庭園、専用スポーツ設備を誇ります。また、チェスクラブ・ダンスクラブ・パフォーマンス合唱団などの課外活動があります。キッチンや発表会エリア、小グループ用スペース付き図書室を備える研究センターという学習拠点もあります。

Kardinia International Collegeは、保護者のサポートによって学習コミュニティが育っていくのは大変すばらしいことだと考えます。公認ペアレントヘルパーになったり、なんらかの委員会やサポートグループに参加したりと、保護者が生徒をサポートできる機会が多数あります。

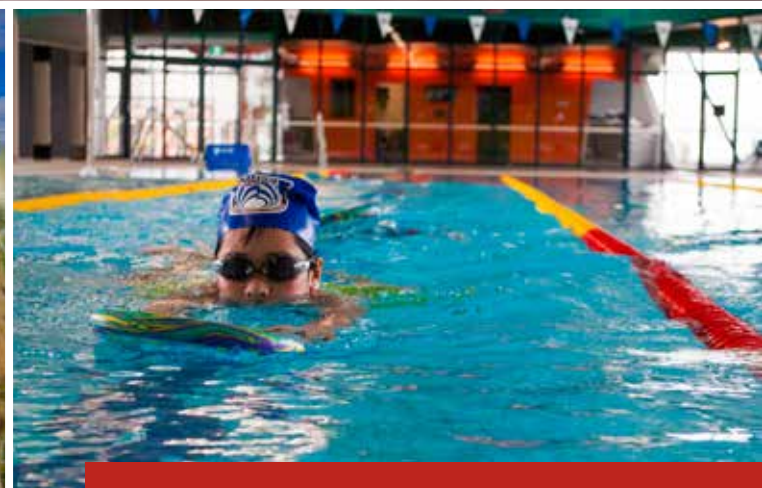
ジュニアスクールの施設は、熟練を積んだ教員と真の学習機会とともにジュニアスクール生徒全員に刺激的な学習環境を提供します。

放課後プログラム (学童保育)

ジュニアスクールには放課後ケアプログラムが用意されています。学期中は毎日運営され、ファンデーションから第6学年までの生徒の家庭が利用できるサービスです。

Kardinia Grove : 第5学年生キャンパス

2017年、Kardinia International Collegeは3つ目のキャンパスを設立しました。本校からほんの8分の距離に位置するラブリバンクス地区にあるKardinia Groveです。この11ヘクタールの農園は環境にやさしい、コミュニティに配慮したユニークな田園にある第5学年生ための特別なキャンパスです。



シニアスクール

生徒は本質的にそれぞれ固有の能力・スキル・ニーズ・興味・目標を持つとKardinia International Collegeは考えます。そのためシニアスクールの各学年の学習環境は全人教育を目標としながら個々の抱負も考慮したプログラムを提供するものとなっています。

シニアスクールは高い資格を持ちダイナミックで才能にあふれた非常に献身的な教員を擁しています。教室では全員参加型の、意欲をかき立て共同作業を奨励する授業が行われます。職員と生徒たちの間には相互尊重の温かな関係が築かれています。教員の学識と知識は職能開発によって最新の状態に保たれるようになっています。

縦型カリキュラム

シニアスクールは、各半期で約400単位分の科目を設定した完全に縦型のカリキュラムを通して第7～10学年生にユニークな学習環境を提供しています。この縦型カリキュラムでは、生徒は年齢ではなく自分の能力レベル、興味関心、ニーズに合わせて独自のコースを選択できます。どの科目も同等に扱われ同じ単位数と時間数が割り当てられています。保護者と教員は、生徒が将来の進路と抱負に適したカリキュラムを選択できるよう指導していきます。

縦型カリキュラムの利点は生徒が自分の能力に適した速度で科目を速成でき、必要に応じて集約的に学ぶことができ、また高学年においては興味分野のあるレベルまで専門的に学ぶことができるという点です。VCEおよびIB科目も幅広く設定されています。

課外カリキュラム

幅広く設定された課外活動は学業プログラムを補完するものです。生徒にとって課外カリキュラムは、アート、文化、地域奉仕、スポーツの活動に参加することを通して自己をさらに成長させ啓発する機会となります。クラブと活動の選択肢は全体で50以上あります。

第9学年チェンマイ体験

チェンマイ体験は2003年に始まりました。第9学年生がタイ北部に8週間滞在する選択制のプログラムです。毎年25人ずつからなる5グループの生徒がプログラムに参加しています。

このユニークなプログラムは、深い自己理解、自己認識、真の自立へと生徒を導いていくための集中的な「自己発見の旅」として生まれたものです。また国際的視野を生徒の心に深く刻み込むことも目標としています。異なる文化、宗教、生活様式を理解し受け入れ尊重することは生徒の人格形成の大事な一部となるからです。

音楽プログラム

音楽は学校生活の中で大きな役割を果たしています。授業としての音楽とは別に、どの生徒も、声楽やいろいろな楽器のレッスンをマンツーマンで受けることができます。数多くあるスクールバンドや管弦楽団のひとつに参加することも出来ます。

ハウス制度

ハウス制度は生徒の発展とウェルビーイング（心身と生活の健全）をサポートします。KardiniaにはCowie（緑）、Gotemba（青）、Morongo（赤）、Thomson（黄）という4つのハウスがあり、入学した生徒はその1つに属することになります。各ハウスはさらに2つのウイングに分かれ、それぞれに専任のハウスコーディネーターがつかます。

4ハウス制の下で生徒はさらにチューターグループ（ホームルーム）に振り分けられチューター担任の指示と指導を受けます。各チューターグループは第7～12学年生までが混在するという縦型のメンバー構成をとっています。

スポーツプログラム

第7～10学年では保健体育の授業とは別に週1回午後にはスポーツをする日があります。Kardiniaは様々な運動競技にチームを送り出しています。Kardiniaでは、2つの体育館、ウェイトおよびフィットネスルーム、バスケットボール、ネットボール、テニスの多目的コート、広々とした芝生運動場、そしてインドアのGoodfellow Aquatic Centreスイミングプールなど数多くのスポーツ施設を備えています。週末または放課後に必修のスポーツはありません。

ディベートプログラム

生徒はスピーチ・演劇・弁論を通して自信を持って自分の意見を述べることを学びます。ハウスや学校対抗の大会は生徒がそのようなスキルをさらに磨く機会を提供します。

国際イマージョンプログラム

Kardiniaは国際理解をすべての生徒の心に深く刻み込むことを目標としています。国際イマージョンプログラムはそれをさらに補完するものです。第9学年生はタイのチェンマイで8週間を過ごすプログラムに参加すればポジティブで人生を変えるような体験ができるでしょう。シニアスクールの生徒は姉妹校を訪問するプログラムも提供されています。Kardiniaは日本の御殿場西高等学校、フランスのSaint Alyre、香港のDiscovery Collegeと姉妹校関係を結んでいます。

Kardinia Sum Pun

Sum Punはタイ語で「温かなつながり」という意味です。Kardinia Sum Punは2010年にKardiniaが購入したリゾート様式のキャンパスでチェンマイ市の北東約16kmに位置します。水田に囲まれた2ヘクタール半のキャンパスは生徒にとってすばらしい活動拠点となっています。生徒はオープンな大食堂で食事をとりエアコンとバス・トイレを備えた定期清掃および洗濯サービスのある部屋に宿泊します。



「人生で最も長い旅は自分を理解する旅である」



その他のご案内

理事会

1995年中頃、日本の教育者である勝間田芳麿氏が当時のMorongo Girls' Collegeの建物、施設、資産を購入し、同年9月に理事会を設置した非営利法人としてKardinia International Collegeを創立しました。2008年、理事会は勝間田氏から学校を購入。理事会メンバーは多様な才能を集結し、今後の成功、発展、成長をもたらすためのビジョンを維持しています。現在は勝間田芳壽氏（芳麿の長男）が理事長を務めています。

校長

2019年、Catherine Lockhartが校長に就任しました。校長は職員の任命、教育プログラム、日々の学校運営についての責任を負います。

医療センター

Kardinia International Collegeには政府公認の看護師が2名勤務しています。医療センターでは軽傷や軽い病状の処置が行われます。学校にすることができないほど生徒の体調が悪い場合は保護者または緊急連絡先に連絡が入ります。

ウェルビーイングのサポート

サポート、励まし、カウンセリングを必要とする生徒はまずハウスコーディネーターからそれらを受けることとなります。生徒のウェルビーイング（心身と生活の健全）についての責任を負うのは基本的にハウスコーディネーターです。生徒はウェルビーイングハブや始業前・休み時間・昼休みにウェルビーイング担当職員を訪ねることもできます。ウェルビーイング担当職員はKardiniaのサイコロジストまたは外部の専門家サポートサービスへの紹介を行うことがあります。

奨学制度

学業奨学制度の対象は第7学年生になる生徒です。音楽奨学制度の対象は第7～11学年生になる生徒です。毎年初頭に奨学試験と音楽オーディションが実施されます。

勝間田センター

勝間田センターは2010年7月、創立者である勝間田夫妻を恒久的に記念するために開設されました。創立者の見識と格別な寛大さにKardiniaは永遠に感謝します。

Goodfellow Aquatic Centre スイミングプール

2016年8月に開設されたGoodfellow Aquatic Centreの名は初代校長John Goodfellow（オーストラリア勲章OAM受勲者）にちなんでいます。20年以上勤務した初代校長を記念し名称したことには、Kardiniaを確立しこれほどまでに評判を高めた校長のビジョンと功労への感謝が込められています。

同窓会

過去にKardiniaに在籍したすべての生徒と職員のための同窓会ネットワーク組織Kardiniansでは活発な交流が行われています。

スクールバス

ほとんどの生徒が毎日の通学に専用バスを利用しています。バスのルートは広範囲におよび、サーフコースト（Surf Coast）、ベラリン半島（Bellarine Peninsula）、ララ（Lara）、ホッパーズクロッシング（Hoppers Crossing）、ウェレビー（Werribee）、コラック（Colac）、アナキー（Anakie）、アルトナ（Altona）、グレータージロング地区（Greater Geelong District）が含まれます。

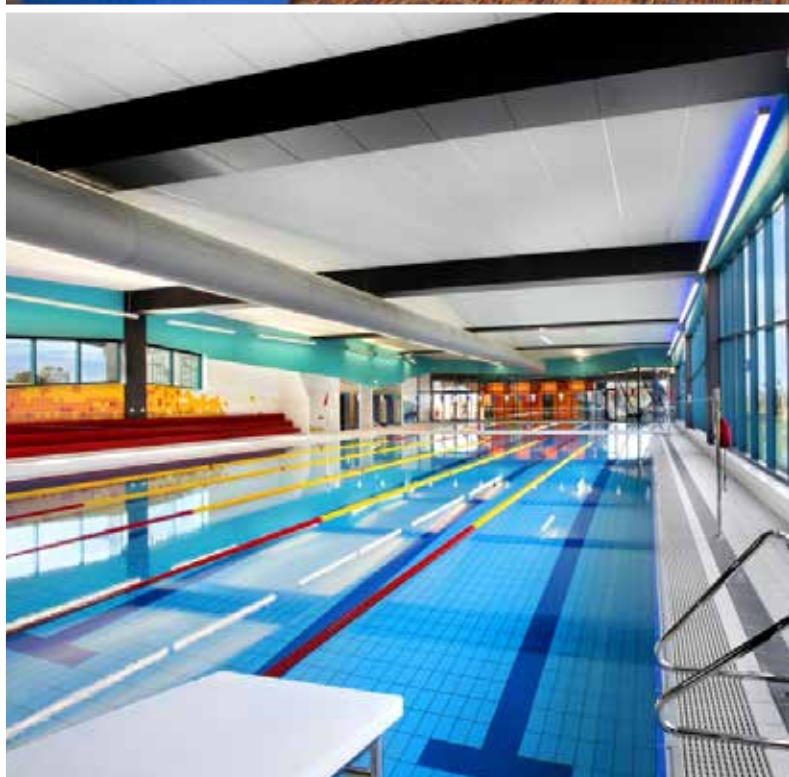


施設

ベルポストヒルにあるKardinia International Collegeの本校は22ヘクタールの広大な敷地にたくさんの方の芝生、運動競技場、庭園、一流の施設群を擁しています。

Kardinia International Collegeの施設

- 勝間田センター
劇場および屋内競技施設
- Goodfellow Aquatic Centreスイミングプール
- カレッジホール
- 1560席の屋外劇場
- 講堂
- 体育館
- キンダーガーデン・プレスクールセンター
- 小学校低学年センター (Lower Primary Centre)
- 小学校高学年センター (Upper Primary Centre)
- 小学校マルチメディアセンター
- 研究センター (Inquiry Centre)
- シニアスクールセンター
- ラーニングコモンス (図書館)
- 演劇・音楽・ダンス教室センター
(School of Performing Arts)
- センターポイントカフェ (Centrepoint Cafe)
- 8つの近代的科学実験室
- アート・テクノロジー・エレクトロニクスセンター
- 木工・装飾品・プラスチックの工作室
- 写真・動画スタジオ
- 動画編集室
- 家庭科室
- 進路センター
- 6つの楕円形競技場と6面のテニスコート
- ウェイトルーム・フィットネスセンター
- Kardinia Sum Punの施設
- 6つの宿泊棟
- スイミングプール
- 夜間照明付きテニス・バスケットボールコート
- ジェットバス
- サウナ
- キッチン
- 大食堂
- 教室
- Kardinia Groveの施設
- 11ヘクタールの農地
- 果樹園を含む
- 柔軟に利用できる学習スペース
- 生徒12人および職員用の居住施設
- 管理人住宅
- 屋根付きの屋外学習スペース
- 家畜





www.kardinia.vic.edu.au

郵送先住所: P.O Box 17, Geelong VIC, Australia 3220

電話: +(613) 5278 9999. ファックス: +(613) 5278 9529

メール: kardinia@kardinia.vic.edu.au



@KardiniaCollege